

■はじめに

地域の定住人口が減少していく日本においては、今後交流人口・関係人口を増やすことが極めて重要であると考えられています。そのような状況の下、コンテンツを通じて醸成された地域固有のイメージとしての物語性やテーマ性を付加し、観光資源として活用する「コンテンツツーリズム」が注目されています。さらに、文学や映画、テレビドラマといった多くのコンテンツの中でも、漫画・アニメは熱心なファンが多く、様々な効果が期待されています。

今号では、アニメ等のコンテンツを活用した地域活性化の可能性について特集し、県内外各地での取り組み事例を紹介するとともに、アニメ等のコンテンツが持つ魅力や底力、地域と製作者、さらにはファンとの関わり方について考察しています。

本誌を通して地域づくり団体の皆様方の今後の活動及び地域の魅力の再発見に繋がることを願っています。

(研究員 宮本 廉)

■表紙のことは

今日ではインターネットの普及により、アニメ等の作品に触れる機会が増え、アニメはとても身近な存在になっています。特にファンにとって作中の場所や作品の元になった風景を訪れることは、作品をより身近に感じることができるため、非常に興味をそそられることから、「聖地巡礼」「コンテンツツーリズム」という言葉も生まれています。

ファンが地域を訪れ、地域がファンを受け入れる・・・。

今ではアニメは地域と私たちを繋ぐ、1つのコミュニティツールになっていると言えるのではないのでしょうか。

柳原あや子



●アングル

アニメコンテンツが拓く地域の可能性

大谷 尚之／愛媛大学社会共創学部地域資源マネジメント学科…………… 1

●特集／アニメ等のコンテンツを活用した地域活性化の可能性

- ①アニメの力で地域に若者を呼び込む
中島 学／埼玉県秩父市 産業観光部 観光課…………… 6
- ②松本零土こころの古里新谷から
亀岡 佳章／新谷一万石まちおこしの会副会長(新谷自治会長)…………… 8
- ③ポップカルチャーと連携した地方創生
垣原 将志／鳥取県倉吉市 企画産業部 商工観光課…………… 10
- ④アニメ×地域おこし協力隊
宇佐美 慈／栃木県 下野市 地域おこし協力隊…………… 12
- ⑤地方版2.5次元ミュージカル♪
つだゆみ／マンガ家…………… 14

●地域おこし協力隊 リレーレポート

地域おこし協力隊になるまで

菊池 睦／四国中央市地域おこし協力隊…………… 16

●移住コンシェルジュ通信

「マンガ」を用いた移住促進コンテンツ

板垣 義男／えひめ移住コンシェルジュ…………… 18

●特選ブログ/shin 1さんの日記

アニメ等のコンテンツを活用した地域活性化の可能性

若松 進一／人間牧場主・年輪塾々長…………… 20

●“MY TOWN” うおっちゃんぐ

赤穂藩と大洲藩、その不思議なつながり

岡崎 直司／タウンツーリズム講座主宰・近代化遺産活用アドバイザー…………… 22

●まちづくり活動アシスト事業報告

①宮沢賢治「農民芸術概論綱要」実践運動のすゝめ

清水 和繁／あらし山年輪塾 代表…………… 24

②「住み続けられる地域を目指して」

吉井 健／特定非営利活動法人ささいやせきぜん 理事…………… 25

③「瀬戸内芸術基地」について

渡部 正輝／タヤけPOST 事務局…………… 26

●Information センターからのお知らせ

地域政策研究セミナー案内

えひめ地域づくり研究会議 年次フォーラム案内

賛助会員紹介

えひめ地域政策研究センター…………… 27